

3色ピーマンの品種別収量特性



写真 3色ピーマンの荷姿
商品名「彩どりピーマン」

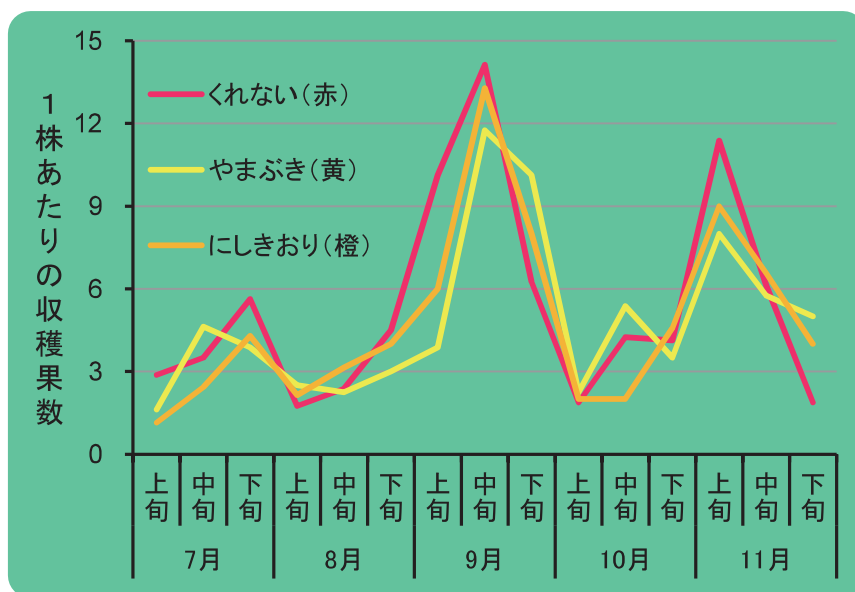


図 3色ピーマンの旬別収穫果数

表 3色ピーマンの収量特性

品種(色)	A品果		無印果		合計		可販果 収量 (kg/a)	平均 果重 (g)
	果数 (個/株)	果重 (kg/株)	果数 (個/株)	果重 (kg/株)	果数 (個/株)	果重 (kg/株)		
くれない(赤)	71	6.1	8	0.5	79	6.7	924	80.5
やまぶき(黄)	65	5.8	8	0.6	72	6.3	878	80.5
にしきおり(橙)	64	6.8	7	0.7	71	7.6	1,048	98.4

注1) うね幅180cm、株間40cm、主枝4本仕立て、自根、摘心栽培。
2) 果実の調査期間は7月～11月。
3) 果実規格はJA土佐れいほくの出荷基準に合わせた。

3色ピーマンは、赤、黄、橙色の3色の果実を1袋に入れて販売する中型パプリカで、嶺北地域を中心に雨よけ夏秋栽培がおこなわれています(写真)。

3色ピーマンは、色ごとに品種が異なるため、それぞれの特性に合わせた栽培技術が必要ですが、まだ品種特性がわかっていません。そこで、品種ごとの収穫パターンや着果数を調査しましたので、報告します。

いずれの品種も7月中～下旬、9月中旬、11月上旬に収穫のピークがあり、逆に8月上～中旬と10月上～中旬には収穫果数が大きく減少しました(図)。

1株あたりの収穫果数は、「くれない」(赤)がやや多く、「やまぶき」(黄)と「にしきおり」(橙)はほぼ同じでした。1果重は「にしきおり」が他の2品種より約18g重く、可販果収量は、「くれない」では924kg/a、「やまぶき」では878kg/a、「にしきおり」では1,048kg/aとなりました(表)。

今後は、これらの特性を踏まえて、収穫の山谷をできるだけ小さくし、3色の収穫果数がそろうように、株間や仕立て方法などを検討する予定です。

(山間試験室 児玉幸信 0887-72-0058)